

大阪市の授業のスタンダード

3つの学beeを

日々の授業に取り入れましょう！



H30全国学力・学習状況調査の結果から

全国学力・学習状況調査の結果分析をもとに、大阪市の授業のスタンダード＝「3つの学bee」の必要性が考えられました。

授業を振り返り、明日の授業に「3つの学bee」を取り入れてみましょう！

授業が変われば、子どもが変わります。



考え、表現する学bee

習得した知識を使って自分の考えを形成して、表現したり創造したりする学びが必要です。



教科の調査から必要だと分かったこと…

- 目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして書くこと。(小学国語)
- 複数の情報や数量を関連付け、根拠を明確にして記述すること。(小学算数・中学数学)
- 予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、目的に合ったものづくりに適用したりすること。(小学理科)
- 書いた文章を検討すること。(中学国語)
- 既習の問題解決の知識・技能を関連付けて考察し、自然の事物・現象の原因を説明できるようにすること。(中学理科)

指導方法の調査から必要だと分かったこと…

- 自分の考えを周りの人に説明したり発表したりすること。(児童生徒質問紙)
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むこと。(学校質問紙)
- 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、教職員の間で話し合ったり、検討したりすること。(学校質問紙)

➡ 全ての子どもが、能動的に学習に取り組む中で自分の考えをもち、少なくとも1回は、書く、話すなどの方法で考えたことを表現する授業をしましょう。

授業のはちみつ！ あなたの授業は、みつばちり？



まなび 話し合う学bee

自らの考えを広げ深める対話的な学びが必要です。



教科の調査から必要だと分かったこと…

- 他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈できるようにすること。(小学算数)
- 根拠のある予想を発想し、予想を図などで表現できるようにすること。(小学理科)
- 問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明できるようにすること。(中学数学)
- 実験を通して、「変える条件」に伴って変化する「変わってしまう条件」について検討できるようにすること。(中学理科)

指導方法の調査から必要だと分かったこと…

- 自分の考えを発表する場面では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表できるようにすること。(児童生徒質問紙)
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできるようにすること。(児童生徒質問紙)
- 言語活動を学校全体で取り組むこと。(学校質問紙)

➡ 全ての子どもが、少なくとも1回は友達同士で話し合い、協働的に学び合う授業をしましょう。



まなび めあてを振り返る学bee

興味や関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる学びが必要です。

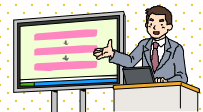


教科の調査から必要だと分かったこと…

- 相手や場面、目的に応じて、適切に書いたり話したりすること。(小学国語・中学国語)
- 具体的な事象における2つの数量の関係を、一次関数等を用いて捉えられるようにすること。(中学数学)

指導方法の調査から必要だと分かったこと…

- 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むようにすること。(学校質問紙・児童生徒質問紙)



➡ 全ての子どもが、授業のはじめに「何を学習するのか」めあてを明確にもち、授業の終わりに「何が分かったか、できるようになったか」振り返る授業をしましょう。